

3-6 短期大学部門検討会議

本会議は、短期大学の窮状を改善するための情報技術の活用について、教育研究、経営管理、学生支援（サービス）の面から戦略的な導入の可能性と方向性について、経営管理の責任者、教員、事務局が参集し、望ましい活用方法・体制等について研究協議することを目的としている。本会議の企画・運営・実施は、短期大学会議運営委員会（委員長：和田茂穂、千葉経済大学短期大学部）を継続設置して対応した。

（1）開催要項の決定

開催要項は、短期大学の置かれている現状を考慮し、昨年と同様に短期大学全体としての戦略的なIT活用の可能性と方向性を意識したプログラムとすることとし、以下の通り決定した。また、参加者が例年大幅に減少していることから、賛助会員の協力のもとインターネットによるライブ配信を実施し、当日会場に来ることができなくても、多くの短期大学関係者が会議に参加できるよう配慮した。

平成16年度短期大学部門検討会議開催要項

日 時 平成16年6月12日（土）13：30～17：00
場 所 武庫川女子大学

【開催趣旨】

短期大学の窮状を改善するための情報技術の活用について、教育研究、経営管理、学生支援（サービス）の面から戦略的な導入の可能性と方向性について、経営管理の責任者、教員、事務局が参集し、望ましい活用方法・体制等について研究協議する。なお、短期大学関係者の利便を考慮し、教育の情報化フォーラムと併催するとともに、本年度はネットワークによる会議への参加も可能にする。

I. 開会挨拶 戸高 敏之 会長（社団法人 私立大学情報教育協会）

II. 基調講演 「新しい短大教育とITの活用」

1) 湘北短期大学の目指す新しい短大教育の概要と学内IT化の現状

2) インターンシップとSHOHO活動の概要（平成15年度COL採択）

湘北短期大学理事長・学長 山田 敏之 氏

Ⅲ. 事例紹介 「ITを利用したプロジェクトベースの教育とその事例」
湘北短期大学情報メディア学科講師 内海 太祐 氏

Ⅳ. 事例紹介「Web教材作成－小規模短大の取り組みと課題」

星稜女子短期大学助教授 沢野 伸浩 氏

「e-Learning教育への取り組み」

千里金蘭大学短期大学部現代社会情報学科講師 小野 淳 氏

Ⅴ. パネルディスカッション「教育改善を実現するためのIT戦略」

基調講演・事例紹介をふまえて、学生一人ひとりの自己実現能力を高めるための工夫について、教育内容、教育方法、教育支援、人材育成支援などの側面からITの活用を模索する。

パネリスト：山田 敏之 氏、内海 太祐 氏、沢野 伸浩 氏

小野 淳 氏、この他に運営委員会より

千葉経済大学短期大学部 和田 茂穂 氏

実践女子短期大学 三田 薫 氏

立教女学院短期大学 鈴木 隆 氏

座 長 : 戸高 敏之 会長

(2) 開催結果および次回への準備

会場への参加は昨年とほぼ同様の46名、ライブ配信による参加者は個人6名、団体4件で、PR不足などもあって当初の見込みよりもかなり少ない参加となった。なお、開催概要は巻末の資料編【資料11】を参照されたい。

その後、運営委員会では、参加者のアンケートを参考にしながら17年度の開催方針を検討した結果、大学や専門学校とは異なる短期大学の特色を生かした教育を実践している事例を紹介し、今後の短期大学における教育の方向性を提案するプログラムとすることを決定した。

事例は4件とし、主に16年度のGP（特色ある大学教育支援プログラム）採択校や私情協の全国大学教育方法研究発表会発表者などから依頼し、金城大学短期大学から意識変容のためのキャリア教育、京都外国語短期大学から学生の能力に応じた学習環境づくり、常盤会短期大学から幼児教育のための情報リテラシー教育、育英短期大学から社会のニーズに対応したIT教育について紹介することにした。また、プログラムのまとめとして、上記の講師を中心とした全体討議を行い、これからの短期大学の戦略的なIT活用について、可能性と方向性を参加者も交えて協議することとした。